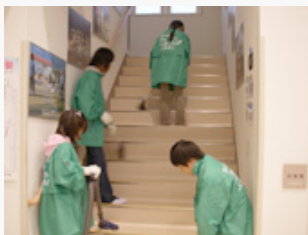


## 盲導犬育成施設における清掃ボランティア等の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、社会貢献活動の一環として、2003年秋から、社員のボランティアによる盲導犬育成施設の清掃活動を企画・実施しておりますが、昨11月19日、財団法人栃木盲導犬センター(理事長:中山慶恵子)の協力により、第7回目のボランティア活動を実施いたしました。
2. 盲導犬センターとは盲導犬を育成する施設のこと、現在、全国に9施設10ヶ所あります。各施設はそれぞれ独立した団体であり、寄付金等を主な収入源として運営されているものの、財政的には厳しく、施設の管理や来訪者の対応などの面でボランティアに頼らざるを得ない状況にあります。
3. こうした状況の下、当社としては、
  - (1) 社員のボランティア活動参加のきっかけ作りになること、
  - (2) 盲導犬や視覚障害者福祉への理解を深めること、
  - (3) 社内で行っている盲導犬育成募金の活性化に役立つこと、
  - (4) 盲導犬育成施設運営の一助となること、等を目的として本活動を実施しております。
4. 当日、社員らは、栃木盲導犬センターで行われたイベント「第4回感謝の集い」に参加し、盲導犬を通して視覚障害者福祉への理解を深めた後、片付け・清掃作業を行いました。また、当社は、「第4回感謝の集い」の参加者に当社が発行している「童話の花束」を提供するとともに、社内に設置した募金箱で集められた「盲導犬育成募金」を同センターに贈呈いたしました。
5. 今回実施したボランティア活動の概要は次のとおりです。
  - (1) 実施日:2006年11月19日(日)
  - (2) 場所:栃木県宇都宮市福岡町1285(財団法人栃木盲導犬センターの施設)
  - (3) 活動内容:盲導犬センター施設および周辺の清掃、募金贈呈(16,426円)など
  - (4) 参加人員:22名(グループ社員およびその家族)

以上

### ● 【参考資料】当日のボランティア活動の様様



清掃活動の様様



募金の贈呈



アイマスク着用による盲導犬歩行体験